校報　ひたみちっ子

校　訓
「強く 賢く 美しく」
浜坂南小学校第６６号
令和６年１月２３日

おいしかった！　～「アカイカ給食」～

１月１９日(金)、今年も浜坂漁協さんのご厚意で、給食に「アカイカ」をご提供いただきました。今回は「アカイカのカレー風味揚げ」にしていただきました。

「アカイカ」は、スルメイカを大きくしたような見た目で、分類上はスルメイカと同じ「ツツイカ目アカイカ科」の一種だそうです。スルメイカに比べて、身がやわらかく、くせのない味わいを持ち、食べやすいのが特徴的。大きさはメスの場合６０ｃｍ前後、オスの場合は４５ｃｍ前後と、比較的「大きなイカ」で、新鮮なアカイカが、そのままの姿でスーパーに並ぶことはほとんどないそうです。しかし、熱を通してもかたくなりにくいという性質があることから、お惣菜やおつまみなどの身近な加工食品に使われることが多いそうです。今回新聞社などからの取材もあり、にぎやかな給食となりました。

T「どうだった？」
C「もう全部食べ終わりました。」
C「おいしかったです。」
C「イカはあまり好きじゃなかったけど、全部食べられました。」

と子どもたち。イカのから揚げも意外とやわらかく、一口サイズで食べやすかったと思います。みんなでおいしくいただきました。

浜坂漁協の皆様、調理してくださった給食センターの皆様、ありがとうございました。

４年生になるのが楽しみ！　～３年「クラブ活動見学」～

３年生はもうすぐ４年生になります。もう４年生になる準備は始まっています。

１月２２日(月)６校時、クラブ活動の時間は、３年生の「クラブ活動見学」を行いました。「スポーツクラブ」「家庭科クラブ」「レクリエーションクラブ」「かがくクラブ」等を見学しました。「入りたいクラブが２つあって迷っています。」「おもしろそう。」「やってみたい。」と興味津々の様子で、高学年の活動に目を輝かせていました。４年生になるのがますます楽しみになってきたと思います。

「スポーツクラブ」の活動

大きな夢をありがとう！　～「大谷翔平さんのグローブ」～

１月２３日(火)、ついに浜坂南小学校にも、大谷翔平選手のグローブが届きました。

大谷翔平選手が「全国の子どもたちに野球を楽しんでもらおう」と、日本国内すべての小学校に、合わせて約６万個のグローブが寄贈されることになっていました。

朝の「ふれあいタイム」の時間に、全校生にふれあいルームに集まってもらい、そこで箱を開封し子どもたちに披露しました。箱の中には、グローブ３つと、次のような大谷選手からのメッセージがそえられていました。

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンジェルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。 この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この３つの野球グローブは学校への寄付となります。 それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷　翔平

何だかすぐそばで、大谷選手が優しく子どもたちにそう語りかけてくれているような感じがしました。

校長が子どもたちにお披露目した後は、児童代表者２名にキャッチボールをしてもらいました。その後は、早速各学年順番に回してもらい、とりあえず全員に触ってもらう時間を作るようにしました。

その後は、どこかに大切に飾っていても意味がないので、遊びの中で、または体育の時間や学活・クラブ等の時間に、有効に活用してもらうようにする予定です。

野球選手にはならないかもしれませんが、子どもたちの心の中に「大谷選手のグローブで遊んだな。」という思い出がしっかりと刻まれることと思います。そして、将来大谷選手を越えるような大きな夢をかなえる人が出てくるかもしれません。そんなことを考えるだけで、ドキドキ・ワクワクしてきます。

保護者の皆様もご希望があれば、学校にお越しの際に、ぜひ手に取って触ってみていただければと思います。